

【講演者紹介】

*石井 光太先生

1977年生まれ。作家。代表的なノンフィクション作品に、『遺体』『津波の墓標』『こどもホスピスの奇跡』『「鬼畜」の家』などがある。

*村井雅清（むらい・まさきよ MURAI・MASAKIYO）先生

被災地 NGO 協働センター顧問

1969年兵庫県立兵庫高校卒業、神戸の港湾に8年間就業した後、震災発生まで長田のケミカル業界に従事。震災後「ちびくろ救援ぐるうぷ」事務局長、代表として救援活動に取り組む。

一方、「阪神大震災地元 NGO 救援連絡会議」の分科会から独立した「阪神・淡路大震災『仮設』支援 NGO 連絡会」（現：被災地 NGO 協働センター）の代表となり現在に至る。また、震災後、国内外の災害に対する支援活動に取り組み、海外では過去53回にわたってコーディネーター役を務める。「CODE 海外災害援助市民センター」理事、しみん基金 KOBE 副理事長など。神戸大学非常勤講師、福井大学非常勤講師、神戸松蔭女子大学非常勤講師、福井大学医学部看護学科非常勤講師、名古屋大学大学院環境学研究科非常勤講師。



2006年4月より神戸学院大学客員教授。2011年11月第21回ロドニー賞受賞。2022年NHK「こころの時代 宗教・人生」に出演。著書に「ボランティアが社会を変える」（共著、2006年、関西看護出版）、「災害ボランティアの心構え」（2011年、ソフトバンク新書、記述の一部が大学入試問題に採用された）

【司会者紹介】

司会：小村 隆史先生

常葉大学 社会環境学部 社会環境学科

災害図上訓練 DIG（Disaster Imagination Game）の過去、現在そして未来 地域安全学会 概要集 34号 77-80,2014年

災害医療に IT は何ができるか 災害医療と IT 59-66, 2012年

【下記質問にお応えくださりお返事をお願いいたします】

1. 4月13日（土）参加されます皆様へ

能登半島地震支援活動について⇒どちらかに○をつけてください。（有.無）

上記の問いに有りと回答の方

支援期間()から()まで記載して下さい。

2. 参加・不参加を問わず、皆様へ

石井 光太先生にお尋ねしたいことがありましたら、事前に質問内容をお寄せください。

ご講演時間の30分はタイトルに関してのご講演、後半30分は皆様からのご質問にお答えする時間と致しました。これまでの書籍をお読みくださった中でのご質問でもなんでも構いませんので宜しくお願いいたします。